

秋季フルマラソン 11月4日

11月4日午前9時、秋季フル発着点の蘭梅荘は好天にも関わらず実に寂しものがありました。

確かに色々な行事の時期であり、かっぱマラソン（登米市）参加との噂もありましたが、管理人さんから「誰も来てません」には落胆しました。

しかし黙々と走り続けて遊水地堤防には心地よい景観が待っていました。稲穂が綺麗に刈り取られた広大な田園、その中で矢の様に往来する新幹線。トンネルの上空に鎮座する東稲山。東方にはピラミット型の烏兎が森、その手前を横断する北上川。今月開通の新「柵の瀬橋」が鮮やかに青白色に横たわり、下流にそびえ立つのは建築中の堤防水門。

東稲山と言えば、中尊寺手前の月見坂終点に西行法師の句碑「東稲山の桜花 吉野の他に かかるべしとは」の如く、往時を偲ぶ場所でもありますね。

さて、1時間過ぎの復路で畠山さんに会った時点が本日の参加者2人を確定の一瞬でもありました。二人とも20Kでフル走行無しの記録の時でもありました。

そこで終わりの懇親会（いや反省会か）は、大きく盛り上げる事が唯一の指名との確信に至り、長時間掛けて、その任務を遂行した事は、会計報告に明確です。何卒、ご了承の程

会計 収入 2,000円-支出 3,108円=△1,108円（一般会計より）

菅原 楯夫 記

第4回栗原ハーフマラソン 11月11日

栗原ハーフマラソンに参加してきました。自分の今年最後となる大会です。当日は天気もよく、気温もマラソンにはちょうどいい感じでした。ハーフは若柳の中心街から伊豆沼までの往復で、平坦なコースです。紅葉もまだ残り、白鳥など冬鳥が飛び交う中、沿道の声援を受けて爽快に疾走しました……。と言いたかったのですが、非常に苦しいマラソンになってしまいました。

前半はキロ5分30分位で快調だったものの、後半は徐々にペースダウン。15キロ付近で完全に失速です。焦る気持ちと裏腹に、容赦のない時間が経過していく。頑張った割には何ともさみしい気持ちでゴールしました。と言うのも、今年は岩淵吉郎さんと月一回ペースで大会参加する目標を立て、練習も重ねてきました。そして、3月風土マラソン、4月花巻イーハトーブ、一関市民マラソン、5月奥州きらめき、6月金ヶ崎ハーフ、7月県内交流マラソン、8月沢内マラソン、9月一関国際ハーフ、10月花泉マラソン、市内駅伝と参加。今年目標タイムは10キロ50分、ハーフは2時間切りだったのです。いずれの大会も自分のベストを尽くしたのですが達成できず、今年最後の大会に期待を懸けていたのです。残念ですが、来年に持ち越しです。コースや気象、体調コンディションによっても全く違う結果になるということがよくわかりました。

ゴール後、豚汁、おにぎりを食べて、隣り合わせた参加者とマラソン談義。「毎年タイムは落ちていくが、走るのは楽しくやめられない」と意気投合でした。

記録

- ハーフ40-49才男子
 - 成田 頼大 2時間28分15秒
- ハーフ60才以上男子
 - 菅原 孝一 1時間44分29秒
 - 岩淵 吉郎 1時間55分54秒
 - 細川 慎一 2時間09分36秒
- 5K40才以上男子
 - 熊谷 義郎 23分56秒

細川 慎一 記

今年も菊まつりで入賞しました

入賞を讃え合う二方



10月から11月にかけて第32回中尊寺菊まつり・第69回一関文化祭菊花展・第46回岩手県菊花大会（花巻温泉）と展示会が開催されました。（成績下記の通り）

- 第46回岩手県菊花大会 出展 浅沼善治
- 第32回中尊寺菊まつり
 - 佐藤文政 JTB賞他 8点入賞
 - 浅沼善治 朝日新聞社賞他 4点入賞
- 第69回一関文化祭菊花展
 - 浅沼善治 全菊連会長賞他 2点入賞

10月月間MVP

順位	名前	10月走行	累計走行	累計順位
1	大越 昭夫	374	2247	1
2	小野寺知夏	280	2128	3
3	畠山真佐美	261	2029	4
4	菅原 孝一	243	1967	5
5	小野寺卓司	227	2134	2
6	佐藤 隆義	153	452	12
7	須藤 正男	145	1869	6
8	浅沼 善治	107	1312	7
9	菅原 楯夫	90	792	10
10	佐藤 文政	87	1265	8
11	小嶋 哲郎	83	814	9
12	平澤 和則	50	764	11
13	千葉 健一	10	100	14
14	成田 頼大		347	13
15	金田真太郎	374	63	15

第33回カッパハーフマラソン 11月4日

『カッパハーフマラソン大会に参加して』

11月4日宮城県登米市で開催されたカッパハーフマラソン大会に参加してきました。今年参加したハーフの大会はすべて2時間以上掛かっていたので、2時間切りを目標にスタートしました。

何だろう？脚に重りを付けているように体が重くて。前日参加した市内駅伝の筋肉痛でした。10キロ地点目前で汗だくになり、給水所で持参したアミノ酸を何度摂取しても足りない感じがしました。

最後まで筋トレをしている状態で、ゴール直後に足がつってしまいました。救護所の前だったので、情けない事にボランティアの皆さんのお世話になってしまいました。

カッパ巻きを頬張りながら、あと24秒何とかならなかったかあ〜と反省。目標の2時間切りは来年に持ち越しとなりました。

記録

- ハーフ男子60歳以上
 - 菅原 孝一 1時間45分29秒
 - 佐藤 東 2時間23分32秒
- ハーフ女子40歳以上
 - 小野寺知夏 2時間01分08秒

小野寺 知夏 記

かまいし仙人マラソンは次号で紹介します。